

令和2年度事業報告書

1. 概況

令和2年度は新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延する、いわゆる「コロナショック」が各方面に暗い影を落としました。当センター事業もその影響を受け、受託事業収益は前年度から858万円減となりました。また、受注件数161件、就業延人員3,476人日がそれぞれ減という結果になりました。

主な要因は内装関係・塗装関係を除く個人向け事業の減少や行政関連事業の一時休止があげられます。

会員数は5人減となりました（入会者11人、退会者16人）。退会理由として例年多くみられる病気等以外に、他人との接触を避けたいという、令和2年度の特徴と思える理由がみられました。

一方、普及啓発事業や会員親睦事業は、恒例行事であった「シルバーまつり」「奉仕活動」「安全講習会」、また事業外となる互助会活動を含めて、会員の安全を最優先に考え実施を見送りました。

このような状況ではありましたが、安全の確認ができた事業や各種教室、関係機関との了解がとれた「子供見守りボランティア」などは徐々に再開をして、少しでも地域社会の活性化に寄与することができるよう努め、シルバー人材センター事業への深い理解をいただきました。

2. 事業実施報告

(1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための、就業機会の確保及び提供する業務

できるだけ多くの会員に就業機会を提供できるように、次の事業を実施しました。

ア 就業機会の少ない会員への就業機会の提供や、新たな職種への転換のきっかけ作りとして体験就業を開催しました。

屋外除草作業 2回 延べ参加人員 24人

屋内清掃作業 1回 参加人員 8人

イ 就業交替による長期就業の是正、「センターだより・お仕事紹介コーナー」等の活用により、公平な就業機会の確保に努めました。

ウ 会員による自主的、主体的な事業運営を促すための「職群グループ」「就業グループ」運営の協力をしました。

エ 新聞折込みタウン誌、社会福祉協議会会報誌などを活用して、センター事業のPRを行いました。

オ シルバー人材センター足柄地区連絡協議会に加盟をして、広域的な就業などについての検討を行いました。

(2) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業を通じて、生きがいの充実及び社会参加の推進を図るための事業

ア 毎月実施する入会説明会（第3水曜日）において、センター事業の趣旨等を理解していただくとともに、共働・共助での就業を促し、仲間との親睦・交流の大切さを説明し、入会の促進に努めました。

◎ 説明会参加者13人、 入会者11人

イ プレミアム会員制度を設立し、シルバー人材センターで働くことが困難でも、一般会員と同じように行事に参加をすることにより、地域社会への参加を促す取り組みを行いました。

プレミアム会員数 11人

ウ ホームページを活用し、幅広い情報を提供しました。

◎ 当センターホームページの管理を会員で組織するパソコン同好会に委託して、常に更新できる体制を整えました。

公式ホームページアドレス <https://www.sjc.ne.jp/ashigara/>

エ 「子ども見守りボランティア」等の社会参加を推進し、地域社会への貢献とともに普及啓発事業活動の推進を行いました。

◎ 子ども見守りボランティア

毎月第3金曜日に南足柄・岡本両小学校と連携を図り、それぞれの地区で、「不審者に行動を起こさせない地域環境づくり」をめざして、学校やその周辺で子どもを見守り、挨拶運動等を行いました。

登録会員 9人 / 実施回数 6回 / 延人日 25人日

(3) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な就業に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習

開催した技能習得講習会

講習会名	開催日	講師	参加人数
ホームクリーニング講習会	令和2年12月5日	庄司環氏	10人

(4) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための派遣事業及び職業紹介事業

ア 派遣事業の推進のために神奈川県シルバー人材センター連合会主催「派遣就業者研修（教育訓練事業）」に参加しました。

イ 職業紹介事業実施体制を整えました。

(5) 前4号のほか、多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における能力の活用事業

ア 自主事業を育成し就業機会の確保や地域社会の活性化に努めました。

(8事業)

自主事業	内容
はればれ市	農産物等の販売
刃物研ぎ	包丁・鋏等の刃物研ぎ
リサイクル自転車	放置自転車等の再生販売
パソコンヘルプデスク	パソコン教室／デジカメ撮影教室
※オーディオ同好会	音楽教室
※七宝焼き	七宝焼き教室
麻雀同好会	健康マージャン教室
ウッドチップの会	剪定枝のウッドチップ化

※オーディオ同好会、七宝焼きはコロナ感染防止のため休止

(事業開始順)

イ 市役所各担当課と連携し、様々な分野の市民活動やボランティア活動、技術や経験を生かし、地域の活性化につながる活動の支援を行いました。

(6) その他目的を達成するための事業

ア 安全就業

(ア) コロナウイルス感染症対策

感染症に対する情報を収集して会員に発信するとともに、第2回理事会において「事業実施自粛等の基準」を定め、予定された事業の実施の可否を決定しました。

(イ) 安全就業基準の強化

年度中の重大事故発生、また今後発生する可能性がある、伐採作業及び自動車運転に係る安全基準を強化しました。

(ウ) 安全パトロールの実施

安全管理委員会・安全推進職員による会員の就業場所や事故発生現場等のパトロールを実施して、会員の安全意識の確認、就業場所の安全確認、事故対策を行いました。

(エ) 安全就業の啓発

安全新聞の発行等やセンターだよりを活用して、安全管理委員会からの情報を会員へ発信しました。

(オ) 事故発生状況

傷害事故 2件 (枝の踏み抜き、倒木への巻き込まれ)

イ 賛助会員の加入推進

市内企業等に対し加入促進に努め、下記のとおり協力を得ることができました。

(賛助会費 1口 3,000円)

賛助会員入会状況 4件 / 9口

賛 助 会 員
株式会社 中商
有限会社 中戸川塗料店
社会福祉法人 南足柄市社会福祉協議会
富士フィルム生活協同組合

(入会順)

ウ 会員活動への支援 (互助会、サークル活動等)

3. 会員の状況

令和3年3月31日現在の会員数は237人